



目 次

提言要旨	1
1. はじめに	2
2. 自転車を取り巻く社会情勢・現状	2
(1) 自転車の利用状況	2
(2) 自転車交通事故の状況	3
(3) 国の動向	4
3. 課題	5
(1) 警察庁による通達の3本柱	5
(2) ハード面の整備とソフト面の整備	5
4. 提言	6
(1) ソフト面の整備としての交通安全教育	6
(2) 誰をターゲットに交通安全教育をするのか	7
[提言] 小学生への新しい交通安全教育の構築	
(3) 住民の意識を正のスパイラルにするために	8
[提言の目標] 小学校卒業までに自転車運転免許をとらせる	
5. 施策	9
[施策1] 自転車運転免許（バイシクル・ライセンス）制度の運営	9
[施策2] 商業者等との連携	12
[施策3] 小学校の授業教科への導入	13
6. 施策にかかる必要経費	14
7. おわりに	14

表紙写真 左から

〔熊谷市 田谷 憲司〕、〔茨木市 野村 昭文〕、〔指導教官 佐藤 正昭先生〕
 〔寝屋川市 桑原 陽二〕、〔江別市 里 克由起〕、〔郡山市 遠藤 尚孝〕

提言要旨

自転車の安全利用の推進について ～自転車は「くるま」の仲間です～

現状

- 交通事故に占める自転車交通事故の割合の増加
- 自転車が加害者となる交通事故の多発
- 若年層による自転車交通事故の多発
- 自転車通行環境の整備の遅れ

課題

- ☆指導・取り締まりの強化
- ☆自転車の通行環境の確立
- ☆ルール周知と安全教育の推進

提言

小学生を対象とした新しい交通安全教育の構築
～小学校卒業までに自転車運転免許をとらせる～

施策

【施策1】

自転車運転免許
(バイシクル・
ライセンス)
制度の運営

【施策2】

商業者等
との連携

【施策3】

小学校の授業
教科への導入